



令和8年7月30日
統合幕僚監部

(お知らせ)

中国海軍艦艇の動向について

令和8年7月30日(木)午前4時頃、海上自衛隊は、宮古島(沖縄県)の北東約100kmの海域において、同海域を北西進する中国海軍ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「546」)及びレンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「101」)を確認した。

その後、これらの艦艇が沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進し、東シナ海に向けて航行したことを確認した。

なお、ジャンカイⅡ級フリゲート(艦番号「546」)は、6月27日(土)から28日(日)にかけて大隅海峡を東進し、7月25日(土)に沖縄本島と宮古島との間の海域を北西進した後、久米島(沖縄県)の南西の海域において反転し、沖縄本島と宮古島との間の海域を南進したものと、レンハイ級ミサイル駆逐艦(艦番号「101」)は、6月28日(日)に大隅海峡を東進したものと、それぞれ同一である。

防衛省・自衛隊は、海上自衛隊の第1水上補給隊所属「はまな」(佐世保)及び第5航空群所属「P-3C」(那覇)により、警戒監視・情報収集を行った。

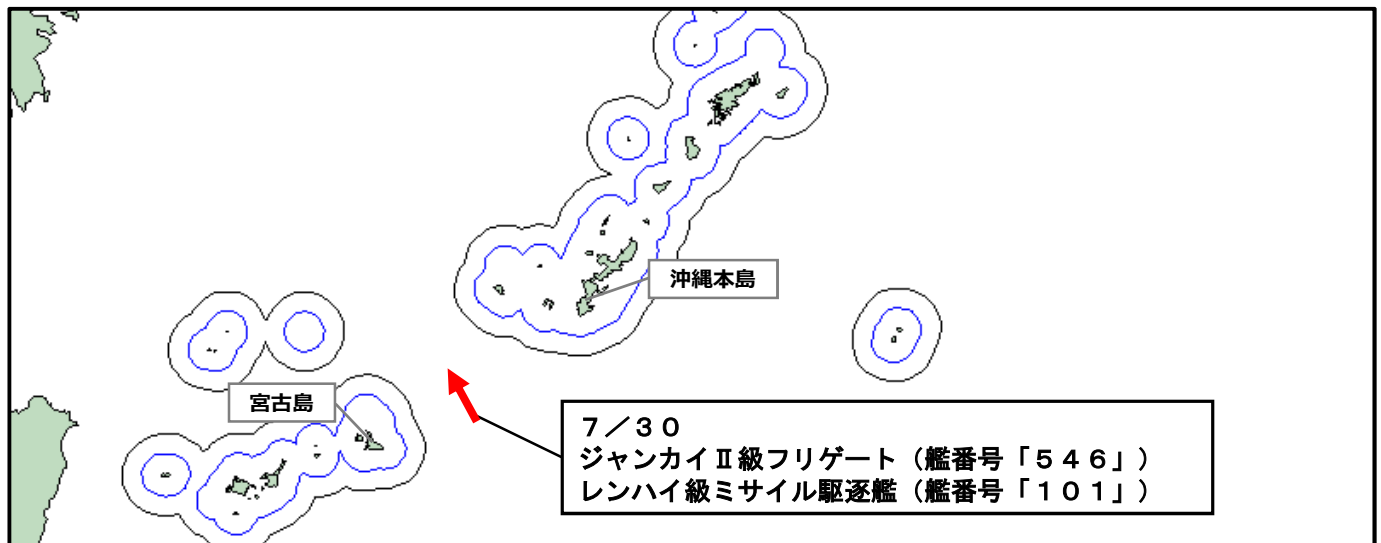
ジャンカイⅡ級フリゲート（艦番号「546」）



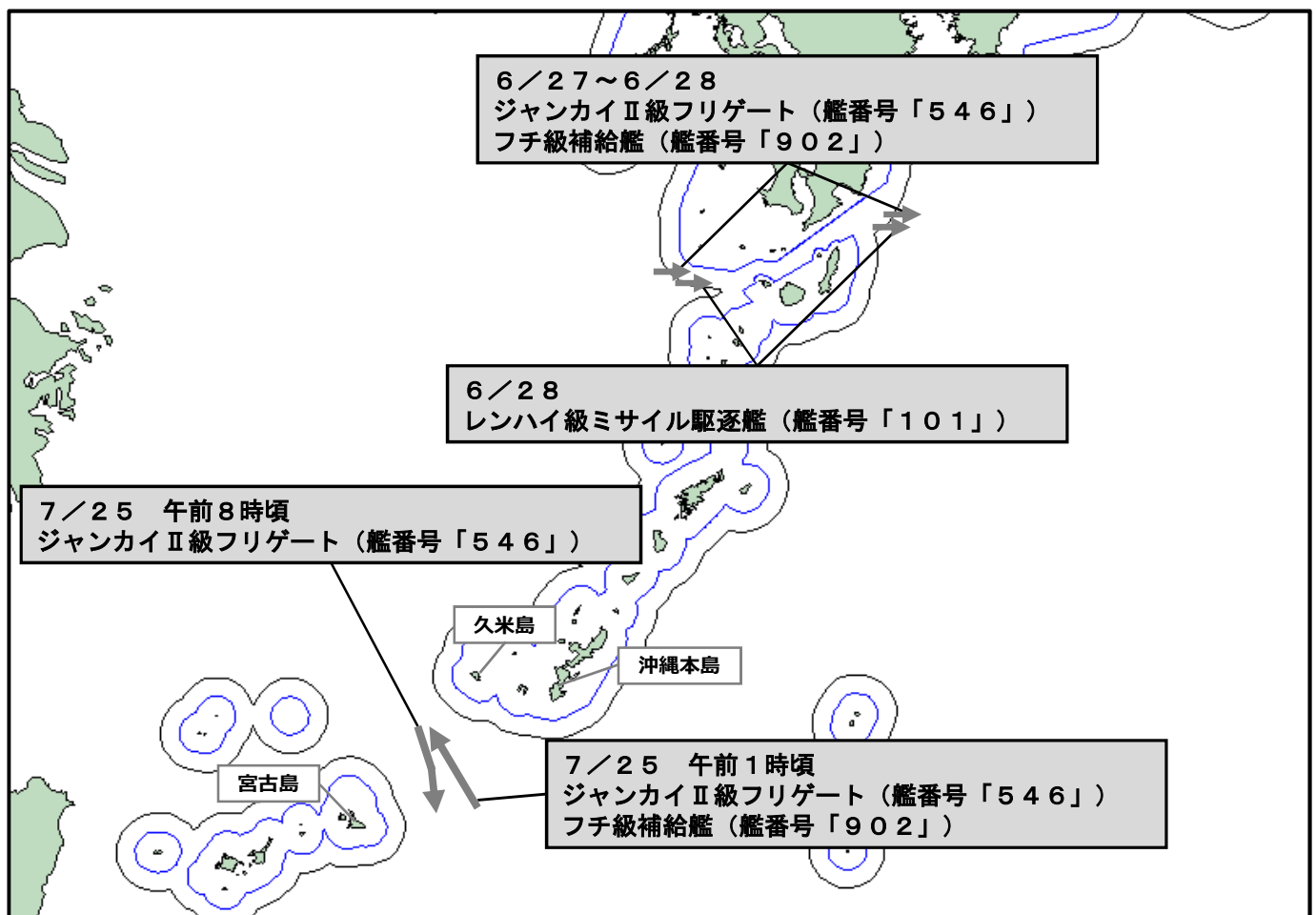
レンハイ級ミサイル駆逐艦（艦番号「101」）



行 動 概 要



→ : 中国海軍艦艇
□ : 今回公表



→ : 中国海軍艦艇
■ : 既公表